

Stripeアカウントの 作成について

株式会社インテグリティ・ヘルスケア



YaDocでは、Stripeアカウントを作成することでクレジットカードによる即時決済をご利用いただけます。

患者がYaDocアプリに登録しているクレジットカード情報で決済が実行できるため、未収金のリスクを抑えられます。

※Stripeの利用には、Stripe社の審査を通過する必要があります。審査を通過しない可能性もございますことご了承ください。

Stripeアカウント作成に必要なこと

自院のホームページに
オンライン診療の案内や
決済内容について掲載する

ホームページ上に、オンライン診療についての内容を掲載します。
この表記の掲載は、審査に必要な条件となります。
記載例はP2をご確認ください。

自院のホームページに
特定商取引法に基づく表記を掲載する

ホームページ上に特定商取引法に基づく表記を掲載します。
この表記の掲載は、審査に必要な条件となります。
記載例はP3～P4ご確認ください。

YaDocにログインして
Stripeのアカウントを作成する

StripeアカウントとYaDocを連携させる必要があるため、必ずYaDoc上からアカウントを作成してください。
アカウント作成に必要な情報はP5～P13をご確認ください。

本人確認書類をアップロードする

アカウント作成後、本人確認書類等のアップロードが必要になる場合がございます。
アカウントの作成が完了したらStripeのダッシュボードにログインし、書類のアップロードをお願いします。

ホームページ上にオンライン診療を実施している旨の掲載が必要になります。
オンライン診療についての記載がない場合は審査を通過しない可能性があります。

▼以下のような内容を掲載してください。

- **オンライン診療はYaDocアプリを利用して実施すること**
- **オンライン診療の予約方法や利用できる決済方法**
例) 予約をご希望の場合は一度お電話ください。
YaDocアプリ上から予約してください。
支払いは次回の対面診察時にお支払いいただくか、クレジットカード決済をご利用いただけます。
- **YaDocアプリのダウンロードのリンク**
例) YaDocのアプリは以下からダウンロードできます。
- **必要に応じて、対象となる患者や疾患名 等**

YaDocサポートページに、ホームページにご利用いただける各種アイコンやアプリダウンロード用のQRコードなどを用意しております

■ ホームページ用素材

<https://support.yadoc.jp/download/yadoc/#post-975>

■ App Store 『YaDoc』 ダウンロードページ

<https://itunes.apple.com/jp/app/yadoc/id1329452062?mt=8>

■ Google Play 『YaDoc』 ダウンロードページ

https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.integrity_healthcare.yadoc.app.pc

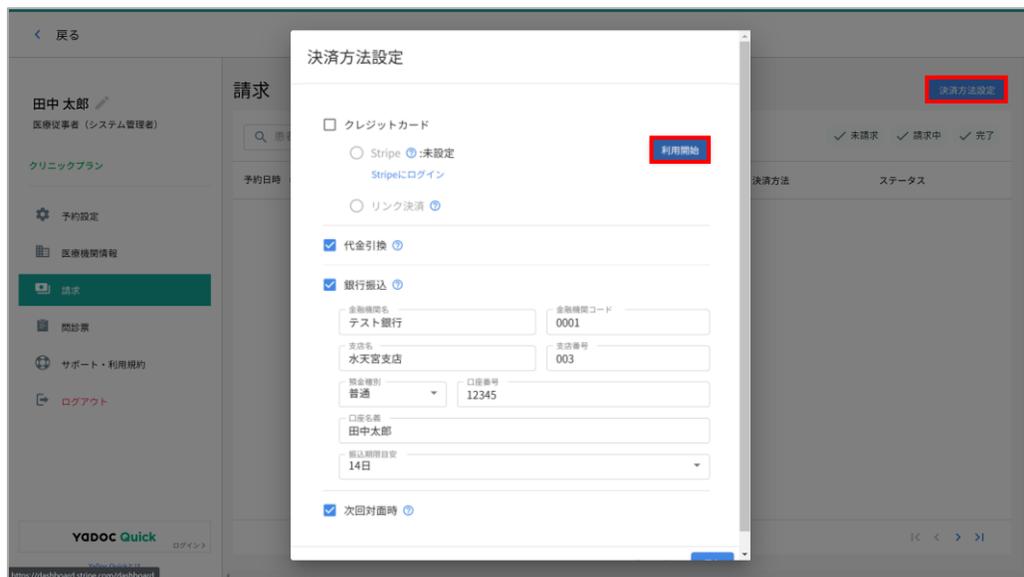
「特定商取引法に基づく表記」の記載例となります。以下の内容をホームページ上に掲載してください。

表記項目	説明	実際の記載例(病院・診療所)	実際の記載例(薬局)
事業者名	オンライン診療、オンライン服薬指導を行う施設の正式名称(登録簿上の名称)を表記してください	社会医療法人愛叡智会 ヤードック循環器クリニック	株式会社愛叡智ファーマシー ヤードック薬局 水天宮前店
所在地	施設の住所を表記してください	〒103-0000 東京都中央区日本橋00-000	〒103-0000 東京都中央区日本橋00-000
電話番号	連絡先の電話番号を表記してください	03-1234-5678	03-1234-5678
販売価格	オンライン診療・オンライン服薬指導は価格が一定とならない為、電子メールにて販売価格を遅滞なく通知する旨を表記し、送料やシステム利用料の金額は記載しないでください(送料やシステム利用料など、診療費・薬剤費以外に発生する費用がある場合は、その旨を表記してください)	診療費及びシステム利用料 診察終了後当日中に電子メールで通知	薬剤費・調剤費及び送料 服薬指導後当日中に電子メールで通知
その他、サービス利用に必要な費用	患者がオンライン診療・オンライン服薬指導の販売価格として請求される費用以外に、必要な費用を表記してください(インターネット通信費、キャンセル料、銀行振込の場合の振込手数料等が該当します)	インターネット利用に必要な費用(モバイルデバイス利用の場合はパケット通信料が発生する場合があります)	インターネット利用に必要な費用(モバイルデバイス利用の場合はパケット通信料が発生する場合があります)

表記項目	説明	実際の記載例(病院・診療所)	実際の記載例(薬局)
返品条件	返品はできない旨表記してください(予約のキャンセルを受け付ける場合は、キャンセルできる期間を表記してください)	役務の特性上返品は不可 (予約のキャンセルは予約前日〇時まで受け付けます)	商品・役務の特性上返品は不可 (予約のキャンセルは予約前日〇時まで受け付けます)
支払方法	受け付ける支払方法をすべて表記してください	クレジット決済、銀行振込	クレジット決済のみ
支払い時期	オンライン診療・オンライン服薬指導終了後、何営業日以内に請求するか表記してください	診療終了後2営業日以内に請求 クレジット決済：各カード会社が定める支払時期 銀行振込：請求書の日付の翌月末まで	薬剤発送後2営業日以内に請求 クレジット決済の支払時期は各カード会社が定める時期
商品引渡・役務提供の時期	オンライン診療の場合は診療の実施時期を表記してください(オンライン服薬指導の場合は、服薬指導の実施時期に加え、薬剤の発送時期について表記してください)	予約した日時 (最大2ヶ月先の予約まで受付)	薬剤：処方箋確認後、当日中に発送 オンライン服薬指導：予約した日時 (最大1週間先の予約まで受け付け)
動作環境	YaDocを利用する場合に患者さん側で必要な動作環境を表記してください※詳細は下記URLの「患者さん・一般の方向け」を参照ください https://www.yadoc.jp/quick/support/usage#1-5	iOS : 15.2 Android : 7.0以上必須、8.0以上推奨 ネットワーク実効速度：2Mbps 以上 (10 Mbpsを推奨)	iOS : 15.2 Android : 7.0以上必須、8.0以上推奨 ネットワーク実効速度：2Mbps 以上 (10 Mbpsを推奨)
電子メールアドレス	施設のメールアドレスを表記してください	info@yadoc.xxx	info@yadoc-pharmacy.xxx



1. YaDocにログインします。
2. 画面右上のメニューから「請求」を押します。



3. 請求画面が表示されるので、画面右側の「決済方法設定」を押します。

※「決済方法設定」はシステム管理者アカウントでのみ設定可能です。「決済方法設定」が表示されない場合は、システム管理者アカウントに切り替えてください。

4. 決済方法設定画面が表示されるのでStripeの項目の右側にある「利用開始」を押します。

YaDoc

安全な支払いのために YaDoc は Stripe と提携しています。

← YaDoc に戻る

Stripe の使用を開始する

ビジネスを代表してこのフォームを入力する場合、そのビジネスの所有者または重要な経営責任を担う人物である必要があります。

メールアドレス

me@example.co.jp

Stripe アカウントをお持ちであれば、そのメールアドレスを使用できます。

続ける →

Powered by **stripe** ©

日本語 ⇩

5. Stripeの画面に切り替わります。

6. 任意のメールアドレスを入力して「続ける→」を押します。※このアドレスがログインIDになります。

YaDoc

安全な支払いのために YaDoc は Stripe と提携しています。

← YaDoc に戻る

無料の Stripe アカウントを作成する

YaDocは、連絡している他のビジネスで作成したデータを含め、お客様のアカウントデータ (すべての支払いと入金履歴など) を表示できるようになります。また、お客様の代わりに新しい支払いを作成したり、他のアクションを実行したりできるようになります。

メールアドレス

@integrity-healthcare.co.jp

パスワード

続ける →

このサイトは reCAPTCHA によって保護され、Google のプライバシーポリシー および 利用規約が適用されます。

Powered by **stripe** ©

日本語 ⇩

7. 入力したメールアドレスが表示されます。変更したい場合は✎を押します。

8. 任意のパスワードを入力して「続ける→」を押します。

※パスワードは10文字以上で作成する必要があります。

The screenshot shows the YaDoc mobile app interface. On the left, there is a header with the YaDoc logo and a message: "安全な支払いのために YaDoc は Stripe と提携しています。" Below this is a link "← YaDoc に戻る". The main content area is titled "携帯電話番号でアカウントのセキュリティを維持する". Below the title is a form for entering a mobile phone number. The form includes a dropdown menu for the country code (JP) and a text input field containing "+81 3 1234 5678". Below the input field is a blue button labeled "テキストを送信 →". At the bottom of the form, there is a small note: "携帯電話番号をご提供いただいた場合、Stripe からのショートメッセージの受信に同意したとみなされます。". At the bottom left of the screen, it says "Powered by stripe" and "日本語".

9. セキュリティの為、SMS(ショートメッセージ)を受信できる携帯電話番号を入力します。

※携帯電話番号は+81の後に最初の0を抜いた数字から入力してください。

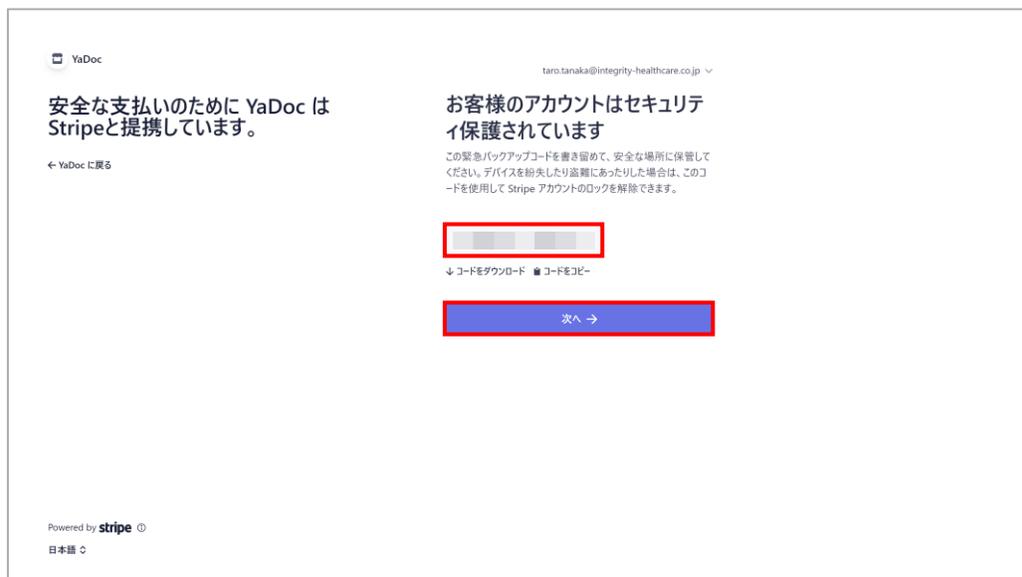
例:090 1234 5678の場合→90 1234 5678

10. 「テキストを送信→」を押します。

The screenshot shows the YaDoc mobile app interface. On the left, there is a header with the YaDoc logo and a message: "安全な支払いのために YaDoc は Stripe と提携しています。" Below this is a link "← YaDoc に戻る". The main content area is titled "デバイスからコードを入力してください". Below the title is a form for entering a verification code. The form consists of six input fields, each containing a digit, and a small hyphen separator. Below the input fields is a blue button labeled "メッセージを再送". At the bottom of the form, there is a link "← 別の携帯電話番号を使用する". At the bottom left of the screen, it says "Powered by stripe" and "日本語".

11. Stripeから送られてきたSMSの中に記載されている6桁の認証コードを半角で入力します。

※SMSが届かない場合は「メッセージを再送」を押すか「別の携帯電話番号を使用する」を押して再度メッセージを受信してください。



12. Stripeアカウントがロックされた場合の解除に必要なコードが表示されるので、コードをダウンロードするか、コードをコピーします。

※二段階認証の代わりにログイン方法としてコードが必要になりますので大切に保管してください。

13. 「次へ→」を押すと、ビジネスの詳細の入力画面が表示されます。各項目については、次頁を参照してください。

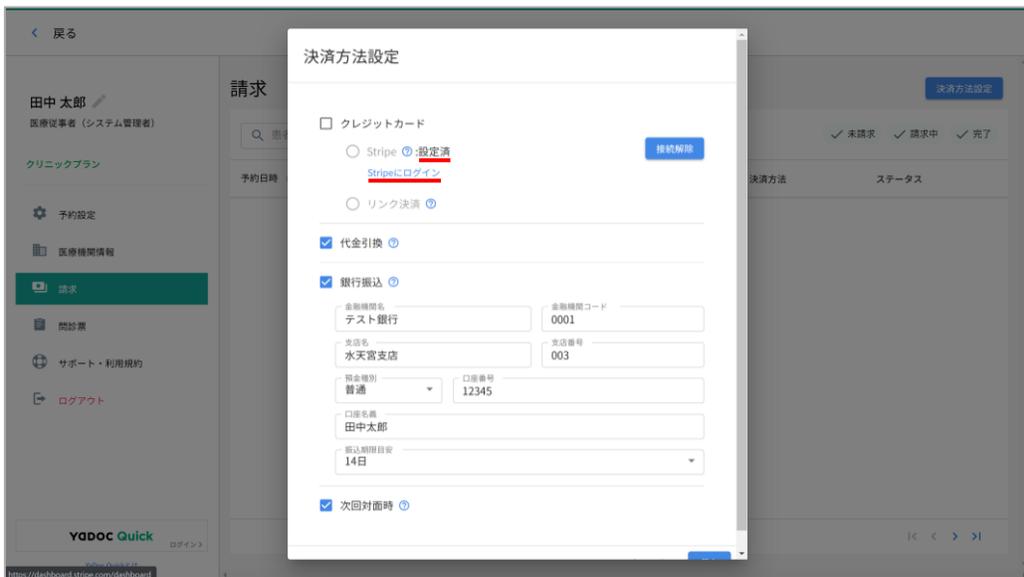
アカウント作成画面で以下の項目を入力します。

※事業形態が「個人事業主」か「法人」かによって、必要な項目は異なります。

	項目	記載例
申請者の詳細	事業所在地	事業所の所在地を入力します。
	事業形態	事業形態(法人または個人)を選択します。
	法人名(商号)	医療法人名をそれぞれ漢字・ローマ字・カタカナで入力します。
	法人番号(法人マイナンバー)	法人番号を入力します。法人番号は、 国税庁法人番号公表サイト から確認できます。 ▼国税庁法人番号公表サイト▼ https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/
	ビジネス電話番号	ビジネスで用いる電話番号を入力します。
	業種	「医療サービス」を選択後「テレメディスンと遠隔治療」を選択します。
	事業のウェブサイト	医療機関のウェブサイトを入力します。 ※ウェブサイトを所有していない場合は、Stripeにお問い合わせください。
	商品、サービス内容の詳細	商品(YaDoc)、サービス内容(YaDocを用いたオンライン診療等)対象となる顧客(患者さん)、請求時期等を入力します。 例：オンライン診療を地域住民の通院患者さんに提供。実施後、○日以内に請求。

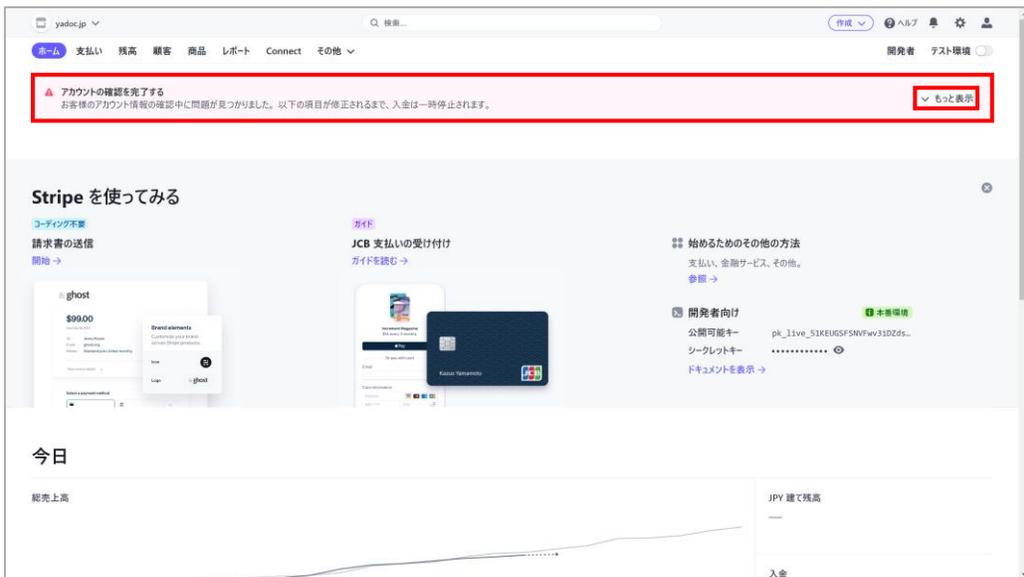
	項目	記載例
申請者の詳細	役職	申請者の役職を入力します。
	生年月日	申請者の生年月日を入力します。
	自宅住所	申請者の自宅の住所を入力します。
	電話番号	申請者の電話番号を入力します。
	私は取締役会のメンバーです	取締役会のメンバーの場合は✓をつけます。
会社の取締役	氏名	取締役の氏名を入力します。
	メールアドレス	取締役のメールアドレスを入力します。
銀行口座情報	入金用口座の選択	Stripeから送金される売上を入金する口座情報を入力します。 ※登録した口座情報は後で変更可能です。
顧客向けの表示情報	事業名	事業名を入力します。 ※ここに入力した情報は顧客(患者さん)に届く明細に表記される「名称」となります。
	お客様問合せ電話番号	顧客(患者さん)が問合せをおこなう際の電話番号を入力します。

	項目	記載内容
改正割販法に関連する質問	今後、顧客のカード番号を取り扱う予定はありますか？	カード番号を保存する、または電話でカード番号を収集する等の予定はあるかどうかの質問となります。YaDocにてStripeをご利用いただく場合は、 [いいえ] を選択します。
	今後、お客様の事業で、または他事業の代理として決済を生成する接続アプリケーション(Connect Standard)で、顧客の身元を特定することを目的として、何らかの種類の付加的な検証手段を利用する予定はありますか？	ここで記載されている接続アプリケーションは弊社サービス「YaDoc」を指します。YaDocでは、患者さんの個人情報を読覧する事ができるので 「はい」 を選択します。
	今後、お客様の事業で、または他事業の代理として決済を生成する接続アプリケーション(Connect Standard)で、決済ごとにカードのセキュリティコードを要求する予定はありますか？	ここで記載されている接続アプリケーションは弊社サービス「YaDoc」を指します。患者さんがご利用いただくYaDocアプリでは、クレジットカード登録時にセキュリティコードを入力する必要があるため 「はい」 を選択します。
	今後、お客様の事業で、または他事業の代理として決済を生成する接続アプリケーション(Connect Standard)で、疑わしい配送先住所を検出するための対策を講じる予定はありますか？	YaDocのシステムでは、自社で不正な配送先などのデータを蓄積して活用する事、もしくは外部の不正住所を検知する仕組みはありませんので 「いいえ」 を選択します。
	過去5年間に特定商取引法違反もしくは過去に消費者契約法違反による敗訴判決を受けたことがありますか？	いずれかを選択してください。



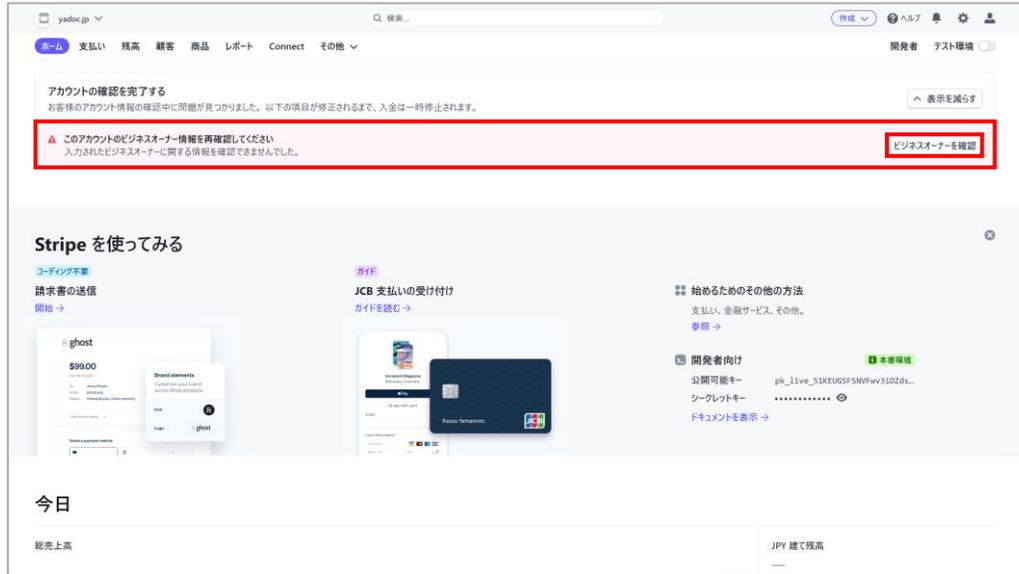
1. アカウント作成は完了すると、YaDocの決済方法設定の画面に戻ります。Stripeの項目が「設定済」になっている事を確認してください。

2. 「Stripeにログイン」を押します。



3. Stripeのダッシュボード画面が表示されます。画面上部に ⚠️メッセージが表示されるので詳細を開きます。

※ ⚠️メッセージは、本人確認書類(個人・法人)の提出以外に、アカウント登録時の情報に問題が発生した場合も表示されます。その場合は、表示されているメッセージの内容に沿って情報を修正してください。



4. このアカウントのビジネスオーナー情報を再確認してくださいと表示されるので「ビジネスオーナーを確認」を押します。



5. 「更新」を押します。

The screenshot shows a web browser window with the URL yadoc.jp. The page title is "田中 太郎の ID を確認" (Verify ID for Takeda Takuro). Below the title, there is a message: "セキュリティを強化するために、政府発行の身分証明書を使用して本人確認を完了するようにこちらに依頼してください。" (To enhance security, we request you to complete self-verification using a government-issued ID card). A red box highlights a warning: "本人確認のための書類 入力した本人確認情報を確認できません。誤った情報を修正するか、本人確認フォーム(名前と生年月日など)の入力内容と一致している書類をアップロードしてください。" (Cannot confirm the input self-verification information. Please correct the input information or upload a document that matches the input information (name and date of birth, etc.)). Below this, the user's profile information is displayed: "田中 太郎" (Takeda Takuro), "〒100-0001 東京都千代田区千代田" (100-0001 Chiyoda-ku, Chiyoda, Tokyo), "〒100-0014 東京都千代田区千代田" (100-0014 Chiyoda-ku, Chiyoda, Tokyo), "〒100-0001 東京都千代田区千代田" (100-0001 Chiyoda-ku, Chiyoda, Tokyo), "〒100-0001 東京都千代田区千代田" (100-0001 Chiyoda-ku, Chiyoda, Tokyo). Underneath, there is a section titled "本人確認の方法を選択" (Select self-verification method) with three radio button options: "スマートフォンで写真を撮る" (Take a photo with a smartphone), "ウェブカメラで写真を撮る" (Take a photo with a web camera), and "ファイルをアップロードする" (Upload a file). The "スマートフォンで写真を撮る" option is selected. At the bottom, there are two buttons: "次へ" (Next) and "キャンセル" (Cancel).

- 本人確認の方法を選択して「次へ」を押します。選択した方法の手順に沿って、政府発行の身分証明書をアップロードしてください。Stripe側での確認が完了次第、Stripeを利用できるようになります。

※事業形態が「法人」の場合は表示されるメッセージが異なる場合があります。

※事業形態が「法人」の場合は、必要な書類が異なる場合がございます。詳細についてはStripeサポートセンターにお問い合わせください。